

公認バドミントンコーチ2  
資格概要

2019年5月12日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人日本バドミントン協会	
養成目的		地域のバドミントンクラブ・地域スポーツクラブ、小・中・高校の部活動において、年齢・競技レベルに応じた指導にあたりとともに、スポーツ教室などの企画立案に参画できる指導者を養成する。	
役割		地域スポーツクラブ・スポーツ少年団・学校運動部活動等のコーチング・スタッフ、監督・ヘッドコーチの活動を通して、地域でのバドミントンの普及および強化の役割を担う。また都道府県内でのコーチ間の連携を支援する。	
養成講習会に係る内容	受講条件	次の(1)(2)(3)のすべての条件に該当する者 (1)受講年度の4月1日現在で満20歳以上の者 (2)日本バドミントン協会公認審判員資格(3級以上)取得者あるいは取得予定者 (3)コーチ1資格保有者あるいは本会第1種全国大会出場の競技成績を持つ者もしくは全国大会出場の競技成績を持つ選手を直接指導した実績がある者	
	受講科目	共通科目	共通科目Ⅱ(135h)
		専門科目	バドミントン専門科目(40h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目Ⅱ:16000円(税抜)※別途リファレンスブック代:3000円(税抜)
		専門科目	競技団体によって別途定める
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
専門科目		<ul style="list-style-type: none"> <li>■講習会 都道府県バドミントン協会が主催するバドミントンコーチ2養成講習会(集合講習会)。</li> <li>■検定試験 本協会普及指導開発部が作成・出題し、筆記試験、レポート評価、技能検定によって総合判定する。</li> <li>■審査 検定試験の総合判定結果をもとに、本協会普及指導開発部が審査の上、原則として満点の6割以上を合格とする。</li> <li>■免除要件 全資格に対し過去に専門科目を合格修了した者は、その後の共通科目受講の際は専門科目が免除される。</li> </ul>	
登録に係る内容	登録料 (4年間)	基本登録料:10,000円	
		資格別登録料:4,000円	
		初期登録手数料(初回登録時のみ):3,000円	
更新登録要件	資格有効期限の6カ月前までに、都道府県バドミントン協会が実施する(認める)研修を1回以上受けなければならない。		
特記事項			

## 公認バドミントンコーチ2

2019年5月12日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 基礎理論	①	バドミントン・コーチングⅡ-1	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	②	バドミントン・コーチングⅡ-2	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	③	バドミントンの技術Ⅱ-1	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	④	バドミントンの技術Ⅱ-2	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	⑤	バドミントンの体力Ⅱ-1	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	⑥	バドミントンの体力Ⅱ-2	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	⑦	バドミントンの戦術Ⅱ-1	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	⑧	バドミントンの戦術Ⅱ-2	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	⑨	バドミントンの歴史	0.00 h	12.00 h	12.00 h
	小計			16.00 h	12.00 h
② 指導実習	①	バドミントン・コーチング実習Ⅱ-1	3.00 h	0.00 h	3.00 h
	②	バドミントン・コーチング実習Ⅱ-2	3.00 h	0.00 h	3.00 h
	③	バドミントン・コーチング実習Ⅱ-3	3.00 h	0.00 h	3.00 h
	④	バドミントン・コーチング実習Ⅱ-4	3.00 h	0.00 h	3.00 h
	小計			12.00 h	0.00 h
			28.00 h	12.00 h	40.00 h